

2025年度 学校案内

Aoyama

高きを望め
青山で

AD ALTA



東京都教育委員会指定 進学指導重点校
文部科学省指定 DX推進校
東京都立青山高等学校

英語教育研究推進校 デジタルを活用したこれからの学び研究校

受検をお考えの中学生の皆さんへ



東京都立青山高等学校
統括校長 永 森 比人美

本校は、昭和15年に東京府立第十五中学校として開校し、進学指導重点校として成長を遂げ今年度創立84年目を迎えました。そして、現在では一人一人の生徒の夢を叶える学校として全都から注目を集めています。

さて、本校の教員は質の高い授業をととして生徒の主体的な学習意欲を引き出し、生徒に深い学びと教養を身に付けさせるため日々研鑽を積んでおり、青山で奉職する喜びと誇りをもって職務にあたっています。一方、生徒は「授業が命」を合言葉に将来の進路を見据え、学びに向かう真摯な姿勢と社会に貢献しようとする高い志をもって日々の学習に取り組んでおります。また、学校行事や部活動（兼部を含めた入部率110%）をととして、人間関係調整力、互いを尊重する態度や生涯にわたって健康的で文化的な生活を送るための基礎を培っております。生徒は「学習・部活動・学校行事の3兎を追う！」をスローガンに3年間の躍動感あふれる青高生活を謳歌しています。

また、この3月に卒業した76期生は、国公立大学二次試験が終了するまで学校生活を中心とした受験生活を送りました。担当教員の指導を求め続け、互いに学び合い、高め合い、刺激をしあえる友人たちとの交流をととして「最後の学校行事」としての「大学受験」を、苦しい中にも喜びを見出し挑戦し続けました。夢の実現に向け努力を重ねている生徒の姿は輝いていました。生徒自らが「キラキラした学校生活」と語るのとはこのような姿を表したものだと思います。

今年度は男女枠撤廃となって初めての入学選抜でありましたが、男女ほぼ同じ比率で合格者を決定する運びとなりました。例年通り「推薦に基づく選抜」、「学力検査に基づく選抜」ともに高倍率を維持しており大変嬉しく感じるとともに本校への期待の大きさに身の引き締まる思いです。今後とも教育関係機関の方々や地域の皆様の御支援を賜りながら本校の経営に邁進して参りますのでよろしくお願い申し上げます。

なお、具体的な日々の教育活動についてはXや学校ホームページをととして逐次お伝えしております。受検を考えていらっしゃる中学生の皆さん！

躍動感あふれる都心の学校・青高で、あなたの夢を叶えてみませんか？

AD ALTA 高さを望め、青山で！

教育目標

- 健康な身体をつくる
- 知性を高める
- 情操を豊かにする
- 個性を伸ばす
- 社会性を培う

スクール・ミッション

リベラルアーツを重視した教育課程、地域と連携した生徒の主体的な活動等のエビデンスに基づいた学校改革や特色ある教育活動を通じて、社会をより良くしようとする意志と崇高な理想をもったリーダーになり得る人材を育成します。

スクール・ポリシー

- ・アドミッション・ポリシー：
自分自身の可能性を発見し、高い志をもって勉学に励む意思をもった生徒を募集
- ・カリキュラム・ポリシー：
深い教養の素地を培うリベラルアーツを重視した教育課程を編成
- ・グラデュエーション・ポリシー：
幅広い学びを通して、社会に貢献しようという志をもつ人材を育成

校章の由来



本校の校章は笹の葉・雪の結晶・ペンを図案化したものです。ペンは学び舎、「勤勉」を意味します。笹は強さの象徴です。笹は、雪を跳ね返して立ち上がる、雪に閉ざされても元気に青々と春を待つといった特性があります。校章には「勤勉であれ！ 強くあれ！」という生徒への思いが込められています。

過去 3 年間の大学合格状況

※他の進学指導重点校が1学年8クラスであるのに対して、本校は1学年7クラス規模の学校です。

国公立大学	令和 6 年度 (2024年度)			令和 5 年度 (2023年度)			令和 4 年度 (2022年度)		
	総数	現役	既卒	総数	現役	既卒	総数	現役	既卒
東 京 大	7	3	4	2	1	1	6	5	1
京 都 大	0			5	3	2	1	0	1
一 橋 大	14	14		13	13		13	9	4
東京工業大	2	1	1	5	4	1	4	2	2
北 海 道 大	6	6		5	5		3	1	2
東 北 大	3	3		8	5	3	4	1	3
東京医科歯科大	1	1		0			0	0	0
東京外国語大	10	10		8	8		6	6	0
お茶水女子大	1	1		3	3		0	0	0
東京学芸大	2	2		8	6	2	6	5	1
筑 波 大	8	5	3	12	10	2	7	6	1
埼 玉 大	1	1		3	2	1	0	0	0
千 葉 大	18	15	3	13	13		11	10	1
東京農工大	8	5	3	5	5		9	8	1
電気通信大	4	4		3	3		6	5	1
横浜国立大	14	13	1	8	6	2	9	8	1
東京藝術大	1	1		0			2	2	0
名古屋大	2	1	1	0			1	0	1
大 阪 大	7	5	2	2		2	4	3	1
九 州 大	2		2	2	1	1	1	0	1
東京都立大	4	4		7	7		5	3	2
横浜市立大	1	1		0			0	0	0
上記以外*	14	11	3	7	4	3	13	8	5
国公立合計	130	107	23	119	99	20	111	82	29

私 立 大 学	令和 6 年度 (2024年度)			令和 5 年度 (2023年度)			令和 4 年度 (2022年度)		
	総数	現役	既卒	総数	現役	既卒	総数	現役	既卒
早 稲 田 大	72	63	9	86	67	19	121	108	13
慶應義塾大	48	41	7	70	58	12	56	39	17
上 智 大	38	30	8	68	64	4	52	42	10
東京理科大	60	33	27	106	75	31	75	40	35
明 治 大	152	128	24	163	141	22	177	140	37
中 央 大	53	48	5	79	70	9	51	38	13
立 教 大	61	55	6	81	69	12	97	82	15
法 政 大	77	65	12	68	55	13	58	36	22
青山学院大	50	49	1	59	53	6	57	50	7
学習院大	9	7	2	24	20	4	16	12	4
日 本 大	21	10	11	43	37	6	29	15	14
成 蹊 大	12	9	3	17	12	5	20	13	7
成 城 大	9	8	1	15	15		20	17	3
武 蔵 大	2	2		1	1		2	2	0
明治学院大	42	39	3	16	12	4	23	23	0
東京都市大	3		3	4	2	2	10	3	7
芝 浦 工 大	24	15	9	56	42	14	33	14	19
東京女子大	4	4		19	17	2	10	10	0
津田塾大	4	4		11	6	5	10	9	1
日本女子大	5	5		10	10		11	6	5
国際基督大	1		1	0			1	1	0
その他私立薬学部	14	4	10	2	1	1	11	6	5
その他私立医学部医学科	9	1	8	8		8	2	0	2
その他私立芸術系	4	3	1	3	2	1	2	2	0
上 記 以 外	81	60	21	127	99	28	131	85	46
私 立 合 計	855	683	172	1136	928	208	1075	793	282

※令和6年度入試国公立大上記以外の合格者内訳は、

現役：福島1・新潟1・金沢1・茨城1・島根1・国際教養2・都留文科1・名古屋市立1・大阪公立1・長崎県立1
既卒：弘前1・群馬1・大阪公立1

医学部医学科

国公立大 現役：新潟1・金沢1・島根1・名古屋市立1 既卒：筑波1・弘前1・群馬1
私立大 現役：日本1・昭和1 既卒：自治医1・国際医療福祉1・順天堂1・昭和1・帝京1・杏林1・東京医科2
大学校 既卒：防衛医科1

文科省管轄外 大学校等	令和 6 年度 (2024年度)			令和 5 年度 (2023年度)			令和 4 年度 (2022年度)		
	総数	現役	既卒	総数	現役	既卒	総数	現役	既卒
文科省管轄外大学校等*	3	1	2	2	2	0	1	1	0

※令和6年度大学校 防衛医科大学校1・防衛大学校2

上記以外の 進路等	令和 6 年度 (2024年度)			令和 5 年度 (2023年度)			令和 4 年度 (2022年度)		
	総数	現役	既卒	総数	現役	既卒	総数	現役	既卒
私立短大等	0			0			0		
海 外 進 学	2	2		2	1	1	3	3	0

学習指導・進路指導の充実

高い目標があるから達成感が得られる、そして成長がある

須田 玄

東京大学・理科二類
(令和6年3月卒業)



「仲間と環境」

青山高校は、仲間と環境に恵まれた学校です。仲間から日々刺激を受けながら、良い環境の中で自分を成長させることができます。

体育祭や外苑祭を通して、同じクラスの人とはもちろん、他クラスの人とも仲良くなることができます。進級後最初の行事である体育祭と、クラス全体で協力して完成させた劇を上演する外苑祭は、青高の2大イベントです。行事後にクラスで集まる打ち上げも、行事と同じくらい楽しいです。

高校3年間の最後に立ちはだかるのが大学入試ですが、数々の行事を共に経験してきた同級生は、心強い仲間となります。6限終了後すぐに「早く自習室行こう!」と言い合って自習室に急いだり、分らないところを互いに教え合う姿は、青高ならではの光景だと思います。1人ではなかなか辛く長い受験生活も、仲間がいれば楽しく感じられるかもしれません。

1階にある自習室は、勉強に最適な環境です。周りに人がいる中で勉強は、受験本番と同様であり、適度な緊張感に慣れることができます。

また、先生方も仲間として、学校生活や受験勉強を応援してくれます。授業や講習、質問対応は実際に受験に直結するもので、第1志望合格につながりました。休日を含めて毎日自習室を利用できたのも、先生方のおかげです。

このように、良い仲間と環境に囲まれて、成長できる場がこの青山高校です。皆さん一人一人が充実した高校生活を送れることを願っています。

岡村 知紘

一橋大学・商学部
(令和6年3月卒業)



「青高生の努力」

青高生という言葉聞いた時、3年間を過ごした私が思い浮かぶイメージは、何に対しても「努力家」な人達であるということです。

「AD ALTA 高きを望め」のフレーズ通り、青高生は皆高い目標を持っています。しかし、ただ高い目標を持つのではなく、その目標に向かって最大限の努力ができるのが青高生の最大の魅力であると思います。

例えば勉強面において、ある青高生に行きたい大学があったとします。その青高生は目標達成のために、努力を惜むことは絶対にしません。授業に意欲的に参加するだけでなく、先生に質問をしたり、毎日自習室に通います。

自由度の高く校則の少ない青高の中で、行きたい進路に向かって誰もが努力できるのです。高い意識を持った青高生が、ライバルとなり、友人となり、切磋琢磨できる場所こそが青山高校です。

また勉強面は勿論ですが、青高生の努力の底力は部活動と行事において遺憾無く発揮されます。特に3年生では、受験勉強への不安もありながら、引退時まで部活動に励み更には外苑祭にも全力で取り組む人が多くいます。私自身も8月まで水泳部として活動し、外苑祭でもキャストとして舞台上に立ちました。隙間時間ですらも有効に活用し、全員で力を込めて作り上げた劇は、見る人を圧倒する素晴らしい作品となります。

どんなことにも努力を惜しまない青高生の仲間と過ごしたこの3年間で、自分の人生の中で何よりの宝となりました。青山高校に入学する皆さんもこのかけがえのない、素晴らしい3年間を迎えられることを願っています。

坂本 仁

東京大学・文科一類
(令和6年3月卒業)



「なぜ青高を選ぶのか」

ズバリ「三兎を追えるから」でないでしょうか。

大学で早くも数日を過ごし、新たな友人たちと話す中で気付かされたことは、このように三兎を追える環境は決して当たり前ではなかったということです。

いわゆる超進学校の中には、勉強を優先するあまり、運動部に入らせてもらえない学校、学校行事が高校一年生で最後の学校等、学生を勉強のみに拘束させてしまう高校も珍しくありません。

そのような高校出身の彼らと話す决定着「そんな楽しそうな高校は羨ましい。」と言われるのです。

高校選びは自らが自身の希望の進路を選ぶ最初の大きな決断になるのだと思います。青高よりも進学実績が良い学校はもちろんまだまだあります。ただその中で人生で一度きりの高校での青春を謳歌できる学校は果たして何校あるでしょうか？あなたが高校生活に求めるものは何ですか？勉強だけでしょうか？

三兎を追うには覚悟と忍耐、努力が要ります。追っても手に入る保証はありません。ただし勝ち取ることができれば、他のどの高校にも劣ることのない、間違いなく最高の理想の高校生活を送ることができるでしょう。

未来の後輩たちへ。先輩方から預かり僕らが愛したこの母校を今度は皆さんに託します。皆さんがこの伝統や校風を継承し、さらに素晴らしい学校にしていってください。期待しています。

蛭子 倫

一橋大学・社会学部
(令和6年3月卒業)



「充実した青高生活」

高校生活を終えたいま振り返って思うのは、入学時の想像以上に、様々な刺激と挑戦に満ちあふれた、充実した日々を送ることができたということです。それは、青高で出会った先生方や友人達、家族、その他多くの方々の支えがあってこそで、改めて感謝したいと思います。

青高の友人達は、何ごとにおいても高いレベルを目指して努力を惜みず、私はいつも刺激をもらっていました。そのような雰囲気の中、私も自然と部活動や行事、学業に、積極的に取り組むことができました。部活動では主将を務め、部員とともに目標に向かって全力で練習していました。外苑祭にメインキャストとして参加し、クラスメイトと共に一から劇を作り上げた経験もまた、自分の中で大切な思い出となっています。

受験勉強においても、自習室に行けばいつも頑張っている仲間が数えきれないほど多くいて、自然と力が湧き、勉強を最後まで頑張ることができました。また、青高の先生方はいつも親身になって指導してくださいました。工夫を凝らした授業のみならず、放課後や休日まで講習を開いてくださったり、受験直前期の添削指導なども熱心に行ってくださいたりしたおかげで、得意科目も苦手科目も力を大きく向上させ、志望校合格を勝ち取ることが出来ました。

このように高い目標を掲げて努力する仲間たちや都立屈指の先生方に囲まれて3年間過ごしたことで私は大きく成長することができました。中学生の皆さんにもぜひ、この恵まれた環境の中で自分の夢に向かって充実した日々を過ごしてほしいと、卒業生として強く思います。

山川 果穂

東京工業大学・生命理工学院
(令和6年3月卒業)



「出会いと成長の場所」

青山高校は私にとって居心地の良い場所でした。目標に向かって努力をすることが出来る場所であり、自分のやりたいことを自由にできる場所でもありました。そんな青山高校の学校生活は先生方や青山高校の仲間が存在が大きかったように感じます。青山高校は個性豊かな先生が多いです。特に担任団は一人一人が異なっているながらもまとまって私たちを引っ張ってください、たくさんの愛情も注いでくださいました。受験においては進路ガイダンスや講習が多く開かれ、一人を相手にしても親身になって指導してくださいました。その時に教わったことが入試で生かされ合格を勝ち取った時は本当に嬉しかったです。先生方との関係は卒業したから縁が切れるという薄っぺらいものではないことは言うまでもありません。そしていつも私のそばには青山高校の仲間がいました。自習室はいつも満席で同級生の勉強する姿は自身を奮い立たせてくれました。休み時間にはお気に入りの場所でお弁当を食べたり、放課後おしゃべりしたことも良い思い出です。高い目標を持つもの同士互いに刺激し合った日々は生涯この先ではなかなか経験し得ない私の財産です。

この3年間の充実した日々は自分を支えてくれる人が多くいたから成り立ったもので、この仲間に出会えて良かったと思える瞬間が青山高校にはたくさんあり、青山高校はそんな仲間に出会える場所です。ぜひみなさんもこの青山高校で最高の日々を送ってください。

高橋 天音

島根大学・医学部医学科
(令和6年3月卒業)



「最高の『人』に出会える場所」

卒業式の日青山高校での3年間を振り返った時、はじめに心に浮かんだのは、青山高校で出会ったたくさんの「人」への感謝の気持ちでした。

青山高校の先生方はいつも生徒の1番の味方で、様々な面から私たちを支えていただきました。わかりやすく楽しい授業はもちろん、どれだけ小さな質問や悩みにも真摯に向き合ってください、入試問題の添削をお願いするとプリントがびっしり埋まるほど丁寧に解説を書いて返却してくださったこともありました。また自分の教科の得意不得意や共通テストでの結果を見て最後まで一緒に志望校を考えてくださったことで、合格への最短ルートを見つけることができたと感じています。

また青山高校で出会った友人は、かけがえのない一生の宝物となりました。青高生は何事にも全力で取り組み、お互いにリスペクトの気持ちを忘れない、本当に素敵な人たちです。文理選択があった2年生の当時、私は理系科目が本当に苦手で医師という夢を諦めるべきか悩んでいました。結局理系を選択したものの、3年になってからもなかなか成績が上がらず、学校のテストや模試の結果を見ては絶望する毎日でした。この3年間で何度も壁にぶち当たりその度に自分の夢を諦めそうになりましたが、それでも私が最後まで受験勉強をやり抜くことができたのは、隣で一緒に悩み努力し励まし合った友人の存在があったからです。

この合格は友人の支えなしでは決して得られなかったと思います。

皆さんが青山高校で最高の「人」と出会い、自分の夢に近く充実した3年間を過ごせることを心から応援しています。

授業が命

質の高い授業が、あなたの希望を叶えてくれる

全教科型学習の教育課程

1・2年生生までは共通履修（芸術を除く）です。これは国公立大学進学向けであると同時に、幅広い教養を持たせようという意図があります。

土曜授業

年間20回、土曜日に授業（70分×3時間）を実施しています。それ以外の土曜日は特別講習や模擬試験を実施するなど、有効に活用しています。

補習・講習

年間を通して放課後に、特色ある補習を数多く開講しています。なかには部活動終了後に参加できるように設定されている講習もあります。また、夏休みなどの長期休業中にもたくさんの講習が組まれています。

校内学力テスト

通常の定期考査以外に、校内学力テストを実施しています。これは青山高校の学習進度、学習内容に沿って、本校の教員が作成したテストで、生徒の学習状況の把握に役立てています。また、学力テストごとに「進路職員会議」を開き全教職員が個々の生徒の情報交換、今後の指導計画などを詳細に検討しています。

英語教育研究推進校

生徒の「使える英語力」の向上を図るため、特に「聞く」、「話す」に重点を置いたきめ細かい指導を行うなど、都立高校における英語教育を先導することを目的とした「英語教育研究推進校」に指定されています。

自習室・チューター制度

平日は7時30分から20時まで、土曜日は7時30分から18時まで自習室を開放しています。広々としたスペースの落ち着いた雰囲気の中、毎日多くの生徒が勉強に取り組んでいます。もちろん、入学したその日から利用できますし、大学生となった卒業生が毎日一人チューターとして、質問や相談に乗ってくれます。

令和7年度入学生 教育課程表

諸事情により変更になる場合もあります。

単位	第 1 学年	第 2 学年	第 3 学年				単位
1	現代の国語	現代文演習Ⅰ	現代文演習Ⅱ				1
2							2
3	言語文化	古典探究	体 育				3
4							4
5	地理総合	歴史総合 ＋ 日本史探究 ・ 世界史探究	英語コミュニケーションⅢ				5
6							6
7	公 共		論理・表現Ⅲ				7
8							8
9	数学Ⅰ＋数学Ⅱ	数 学Ⅱ	古典講読				9
10							10
11	数 学 A	数 学 B	文系選択				11
12							12
13	生物基礎	物理基礎	国語・地歴公民・ 数学・理科・英語 などから 進路に応じて 10 単位以上選択				13
14							14
15	体 育	化学基礎	理系選択①				15
16							16
17	保 健	体 育	理系選択②				17
18							18
19	音楽Ⅰ／美術Ⅰ	保 健	国語・地歴公民・ 数学・理科・英語 などから 進路に応じて選択				19
20							20
21	英語コミュニケーションⅠ	英語コミュニケーションⅡ					21
22							22
23	論理・表現Ⅰ	論理・表現Ⅱ					23
24							24
25	情 報Ⅰ	家庭基礎	総合的な探究の時間				25
26							26
27	総合的な探究の時間	総合的な探究の時間	ホームルーム活動				27
28							28
29	ホームルーム活動	ホームルーム活動					29
30							30
31	自由選択 ドイツ語またはフランス語						31
32							32
33							33
34							34
35							35
36							36

特色ある教育活動

■ U A E

東京都主催

多文化共生海外派遣研修

UAE(アラブ首長国連邦) 令和5年10月29日～11月4日

東京都教育委員会主催の海外研修に青山高校から4名の生徒が参加しました。

1週間の滞在期間中、現地の高校生や大学生と交流したり、自分たちが設定した課題について探究を深めたりしました。砂漠体験やアラブの伝統文化に触れるなど、体験学習も充実した有意義な研修でした。



※校長室前の廊下に写真を掲出しています。

■ 科学の甲子園

Tokyo サイエンスフェア

第13回科学の甲子園東京都大会

1組6人以内のチームで協力しながら、物理・化学・生物・地学・数学・情報の6分野に関わる筆記競技及び実技競技(段ボールの弾性力を活用して粘土で作成した玉をホールに入れる実技)で得点を競う「科学の甲子園東京大会」に参加しました。結果は生物領域で4位、化学領域で8位を獲得することが出来ました。



■ 総合的な探究の時間 (1、2年生)

企業と連携した教育活動

近隣に所在するIT企業と連携し、探究学習を行いました。

1年生は、企業の本社を訪問し、社員の方々へのインタビューを通してデザイン思考ワークショップを実施し、探究のプロセスを理解するための第一歩となる活動を行いました。

2年生は、社員の方の協力を得ながら、人生を本に見立てたヒューマンライブラリーという対話を深めるワークショップを通して、学校生活の課題抽出と発表を行い、多様性への理解を深めました。



※令和6年4月には文部科学省からDX推進校の指定を受けました。



挑戦、そして楽しんで輝く

◆学校行事予定(令和6年度)

4月	1学期始業式 入学式
	
	定期健康診断
5月	遠足(1・2年) 中間考査 進路ガイダンス(1・2年)
6月	体育祭
7月	期末考査 1学期終業式 夏季休業 部活動合宿
8月	2学期始業式
9月	外苑祭(文化祭) 課題テスト(1・2年) 進路懇談会(2年) 学力テスト(3年)
10月	中間考査
12月	期末考査 大学模擬講義(1・2年) 球技大会(1・2年)
	
	2学期終業式 冬季休業
1月	3学期始業式 開校記念日 学力テスト(1・2年)
2月	神宮記録会(1・2年)
3月	学年末考査 卒業式 修了式 修学旅行(2年) 春季休業

体育祭 1学期

令和6年度 体育祭総務長 松本 優

青高の行事と言えば!!外苑祭…?もそうですが! 体育祭も青春を感じることができる大きな行事の一つです! 体育祭にも見所がたくさんあります。種目ではクラス一丸となって応援し合うのも醍醐味で、応援する楽しさやされる嬉しさという体育祭ならではの楽しみが味わえます! 一番の見所は3年生の希望者で構成される応援団だと思います。約2ヶ月間の練習を通して完成された演技は見てる人を圧倒し、その笑顔からは心から楽しんでいるのが伝わってきます! 体育祭を楽しめるのは当日だけではありません!体育祭前にはペンキやアイロンシートを使ってオリジナルのデザインのクラスTシャツを自分たちの手で作るのでクラスの仲が深まること間違いなしです! 一年の最初の行事となる体育祭! 1,2年生は新たな友達を見つけて関係を築き、3年生は二年目のクラスの仲間と更に絆を深める絶好の機会になると思います。ぜひ全力で楽しんで最高の思い出を一緒に作りましょう!!



外苑祭 2学期

令和6年度外苑祭委員長 縄野 陽彦

青山高校=外苑祭と言われるほどの青高の目玉イベント外苑祭!!
外苑祭は毎年大勢の人が訪れる青高の一大行事!!どの学校にも文化祭はありますが、外苑祭は一味違うんです!!

最大の特徴は、全クラスが劇を演じること! 役者はもちろん、照明や音響などの裏方も含めてクラスで一つの劇を演じきります!ただ、それだけで終わらないのが外苑祭。なんと、衣装や外装、看板もーから自分たちで創り上げます!!

夏休みの準備期間はまさに青春!みんなで夜まで舞台制作や劇の練習をします!

新しい友達ができたり、好きな子ができたり!?クラスの仲も深まり、思い出ができること間違いなし!!

外苑祭を通して、一生に一度の「青春」を楽しみませんか!? 青高で一緒に最高の思い出を作りましょう!!



神宮記録会 3学期

令和6年2月14日、久しぶりに神宮球場の特設コースを走らせていただきました。沢山の保護者の御声援が生徒の追い風になりました。各学年1位から3位までの生徒にトロフィーが授与されました。



修学旅行(2年) 3学期 関西方面(京都・奈良)



集中する、切り替える、そして徹する

◆部活動加入状況



文化部

生物	26
演劇	3
美術	8
軽音楽	61
青山フィルハーモニー	120
クッキング	2
漫画研究	6
百人一首	10
英語	8
クイズ研究	25
鉄道研究同好会	6

文化部 計 275



運動部

硬式野球	28
男子バレーボール	32
女子バレーボール	30
男子バスケットボール	35
女子バスケットボール	35
ダンス	37
バドミントン	81
剣道	7
陸上競技	37
水泳	32
サッカー	53
ラグビー	42
男子硬式テニス	39
女子硬式テニス	27
ソフトテニス	26
アルペン	27

運動部 計	568
総部員数	843
全生徒数	819





校舎



図書室



情報科教室



体育館

スクールインフォメーション

校則

学校生活に必要な最低限の基本的なこととして、生徒手帳に「学校諸規定」、「生徒諸君へ」（生徒部）が掲載されていますが、高校生にふさわしい良識・モラル・信頼関係などを大切にする自律的な言動と自己責任とが求められます。



留学

毎年、数名が留学します。留学の成果十分と認められた場合は所定の単位を本校の単位として認定する規定になっています。留学中の単位を計算に入れずに、留学前の学年に戻って本校の単位だけで卒業することもできます。

服装

標準服があります。校外学習や始業式などの特別な場合を除いて普段は私服でもかまいません。明日何を着ていこうか悩む人は標準服で通学して下さい。学校は勉強の場ですので、その場にふさわしい服装をするのがモラルであり、マナーです。



施設

普通教室・特別教室には、冷暖房とインターネット回線が完備しています。各階ロビーの壁面は総ガラス製で明るく、外部の音を遮断しています。プールはサンルーフ付きです（温室のようにガラスで囲まれています）。物理・化学室は実験室・準備室と講義室がセットになっています。資源の有効利用に配慮し、トイレの水は雨水を利用しています。人工芝のテニスコートや部室棟など付属の施設も充実しています。

入学科他諸費用（参考）

令和5年度に入学した生徒1年間の入学科・授業料及び諸費用は実績です。

入学科	5,650 円
授業料	118,800 円
学年積立金	88,000 円
生徒会費	4,450 円
PTA 会費	4,500 円
合計	221,400 円

※学年積立金等の諸経費は、学年・年度により異なります。
※修学旅行費用は学年積立金に含まれています。
※授業料は、令和6年度から国や都の補助制度を申請することで実質無償になります。

都立青山高等学校の沿革小史

1940. 1. 18	東京府立第十五中学校設置（東京市赤坂区青山北町旧青山師範跡に開校）
1943. 7. 1	都制施行にともない東京都立第十五中学校に校名を改称
1946. 3. 30	東京都立多摩中学校を統合して、東京都立青山中学校となる。
1948. 4. 1	学制改正により東京都立青山高等学校となる。
1958. 5. 15	現在地に移転
1999. 3. 27	新校舎竣工
2008. 3. 31	定時制課程開課程
2021. 11. 5	創立80周年記念式典挙行

令和6年度 学校公開の御案内

※ 各々の日程などにつきましては、ホームページ上で詳細についてお知らせします。

学校公開

令和6年 6月22日Sat.
令和7年 2月 8日Sat.

◆個別相談も行います。
◆詳細は決定次第、お知らせします。

学校説明会

令和6年 10月 5日Sat.
11月 2日Sat.

◆学校説明会は、中学生とその保護者対象。
◆学校説明会終了後、個別相談も行います。

外苑祭

令和6年 8月31日Sat.
9月 1日Sun.

CAMPUS

学校見学会

令和6年 8月 1日Thu.
2日Fri.
15日Thu.
16日Fri.

◆詳細は決定次第お知らせいたします。

放課後の個別説明会

学期中の火曜日
16:20集合

※実施しない火曜日もあります。
HPにてお知らせいたします。

在校生の声



「高きを望め」をスローガンに掲げる青高生は、それぞれが高い志を持っていて、日々の学習、部活動、行事など何事に対しても全力で取り組んでいます。

そんな『三兎を追う』学校生活は本当に忙しくて、

大変なことも沢山あります!ですが、部活終わりでありながらも自習室に向かう仲間の姿に触発されたり、常に応援してくださる先生方のお言葉に支えられたりしながらそれぞれの目標に向かって努力する高校生活は、とても有意義なもので、私たちを高みへと導いてくれます。

あなたも青高で、同じ志を持つ仲間と共に切磋琢磨しながら理想とする自分を追い求めてみませんか?きっと一生忘れられない、青い『きらめき』に満ちた毎日を過ごせるはずです。

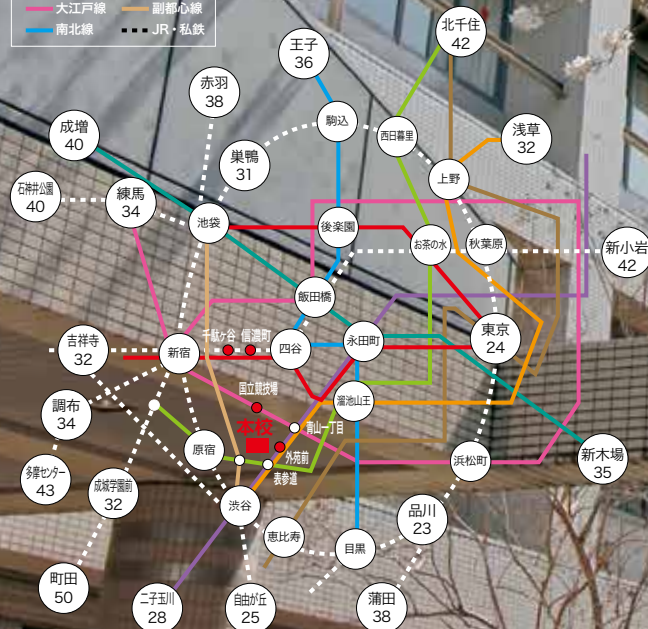
AD ALTA! 入学お待ちしております。



私は自分の将来の夢を青高で見つけました。1年生の大学模試講義で医学に興味を持ち、がんサバイバーの方の講演を聞いて医師を志すようになりました。青高では、こうした外部の方達による講演や企業と連携した探究活動が充実しています。

また、青高の校風にもある“自由”という言葉はこのような探究活動にも現れています。「あれやれ、これやれ」と出された課題を淡々とこなしていくのではなく、生徒自身が課題を発見し「あれやりたいな」と思って先生のところに「こんなことがやりたいのですがどうしたらいいですか?」とアドバイスを求めにいくのが青高生のやり方です。生徒の可能性を最大限に引き出してくれて、生徒の意思を尊重してくれる。この“自由さ”が青高の最大の特徴だと私は思っています。

様々な刺激を受けて、将来の選択肢を増やしてくれる“自由な”青高での高校生活は、私が中学生の時に思いもしなかった医師を志すことになったように、あなたの人生を大きく変えてくれるかも知れません。



- 東京メトロ銀座線
外苑前駅より徒歩3分
- 都営地下鉄大江戸線
国立競技場駅より徒歩15分

- JR中央・総武線
信濃町駅又は千駄ヶ谷駅より徒歩15分
- 都バス
早81系 早大正門～渋谷駅 霞ヶ丘下車
黒77系 目黒駅～千駄ヶ谷駅 北青山三丁目下車

英語教育研究推進校 デジタルを活用したこれからの学び研究校

<https://www.metro.ed.jp/aoyama-h/>



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

A cover designed by 小和瀬麻琴 鈴木咲智恵 中島歩未 (第78期生 美術部)